

きぼうへのかけはし

基本理念 希望のある医療

「ふれあい看護体験」を開催しました

夏休みに入った7月26日(木)に「高校生1日ふれあい看護体験」を開催し、地元の高校生24名に参加いただきました。当日は、手洗い体験やシニア体験、ベッドメイキング、トロミのついたオレンジジュース作りと試飲などを実施しました。



手洗い体験では光を当てると汚れがわかるクリームを塗った後、普段どおりに手を洗ってもらいましたが、あまりの手の汚れに参加者全員が驚いていました。



(当日の様子)

汚れがおちていないことにビックリ！！

その後、各病棟に分かれて「配茶」「足浴」「洗髪」などの実習を、それぞれの担当看護師が優しく説明しながらおこないました。孫と同年代の参加者に髪を洗ってもらった患者さまからは、「気持ちよかった、ありがとう。」と笑顔と感謝の言葉をもらい、和やかな雰囲気で行われました。意見交換会では、「人の役に立つ仕事がしたい」「患者さんの目線に立つのが大切なのがわかった」「トロミの飲み物が、こんなに美味しくないとは思わなかった」などの意見が多くありました。今回の「看護体験」は、患者さまだけでなく、看護師や他校の生徒ともふれあえた1日でした。来年もいろいろと楽しく看護を体験してもらえるような内容にしたいと思っていますので、ぜひご参加ください。

“風しん”が流行しています

風しんとは、風疹ウィルスによっておこる急性の発疹性感染症で、流行は春先から初夏にかけて多くみられ、患者の飛沫(唾液や鼻水のしぶき)などによって他の人に感染します。

潜伏期間は2~3週間(平均16~18日)で、主な症状として発疹、発熱、リンパ節の腫れがありますが、明らかな症状がでることがないまま免疫ができてしまう(不顕性感染)人が15~30%程度いるようです。

皆さまへ ~感染予防にご協力ください~

妊婦、特に妊娠初期の方が風しんにかかると、胎児が風疹ウィルスに感染して、難聴、心疾患などの疾患をもって生まれる可能性があり、これらの疾患を先天性風疹症候群といいます。

予防接種を受けることによって、妊娠中に風しんにかかることを予防し、また妊婦以外の方が妊婦などに風しんをうつすことを予防できます。

ご自身の予防接種歴をご確認のうえ、まだの方は医療機関で予防接種を受けましょう。

(ただし、妊娠中の方は予防接種を受けることはできません)

お知らせ

1. 医師の着任について

8月1日より **耳鼻いんこう科** 藤尾 久美(ふじお ひさみ) 医師が着任します。

※医師の異動に伴い、外来診療担当が変更となっております。受診の際には、必ずご確認ください。

2. 診察券の再発行に料金がかかります

平成24年9月1日より、診察券を忘れた方や紛失された方が受診される場合、再発行料として100円を請求させていただきますのでご了承ください。

受診の際には、必ず診察券をご持参くださいますようお願いいたします。

3. 今月の「ホッとひと息寄り道講座」

今月の講座を次のとおり開催いたします。お気軽にご参加ください。

日 時 8月20日(月)10:00～10:30

テーマ “**名誉院長のつぶやき～高血圧予防、音楽の話～**”

講演者 後藤武男 名誉院長

日 時 8月22日(水)10:00～10:30

テーマ “**意外と知らない腎臓の話～慢性腎臓病(CKD)について～**”

講演者 5階西病棟看護師



場 所 玄関ホール 公衆電話前

※過去の講座内容につきましては、当院ホームページでご覧いただけます

トップページ>高砂市民病院の概要>広報・イベント>ホッとひと息寄り道講座

“手をつなごう！ 心をつなごう！ 地域と共に！！”

～第5回健康まつりを開催します～

★開催日時 10月27日(土)12:00～15:00

「地域に開かれた病院」をめざして、当院では今年も健康まつりを開催いたします。これまでの健康講義、院内探検、ピロリ菌や骨年齢のチェック、パネル展示、キッズコーナーなどに加えて、新たな試みとして**特別ゲストによる演奏や東日本大震災被災地復興支援コーナー**などを企画しています。

皆さまのご来場を心よりお待ちしております。



健康まつりでは・・・
“ぼっくりん”との
記念撮影もできます。

「きぼうへのかけはし」に関するお問合せは、
地域医療連携室までお願いします。

連絡先 〒676-8585 兵庫県高砂市荒井町紙町33番1号
TEL 079-442-3981(内線5146)
FAX 079-443-1401
ホームページ <http://www.hospital-takasago.jp/>